

結婚・子宝・子育ての政策

【若い世代の結婚や出産等の理想・希望を叶える】

① 出会い活動の応援強化

- ・専門職員の配置、関係団体との連携強化による出会いの場の提供ほか

② あんしん出産の支援

- ・道路通行止め情報の提供や、妊婦健診や出産に係る交通費、宿泊費の一部を支給
- ・産婦健診、産後ケア事業、新生児聴覚検査費助成

③ 出産祝い金の給付

- ・第1子5万円、第2子10万円、第3子以降50万円を給付

④ 幼保連携型こども園を活用した子育て支援

- ・保育園・幼稚園・親子交流館・母子通園センターの機能を集約した「こども園」を活用し、子育て支援を推進

⑤ こども園の使用料等の無料化または負担軽減

- ・3歳以上は無料化、3歳未満は国基準の1/4に減額し、保護者負担を軽減

⑥ 未来を担う児童・生徒の育成支援

- ・児童・生徒間や、他自治体の児童・生徒との交流促進により、キャリア学習を推進
- ・幼児期における運動習慣、体力づくりの推進

⑦ 小、中学生の学習教材費の助成

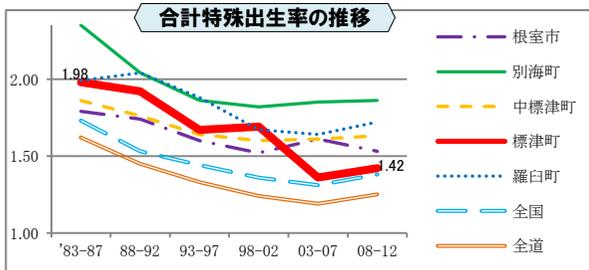
- ・資料や実験材料等に係る保護者負担分を助成
- ・小学生5,800円/年、中学生11,200円/年

⑧ 高校生までの医療費助成

- ・中学生までの医療費無料化（平26開始）
- ・平27から対象を高校生までに拡大

⑨ 標津高校での学びの支援

- ・教科書・制服代相当5万円支給、町内外バス通学費全額助成、国公立大学入学金相当30万円支給、医療費無料の町外通学者対象、修学旅行費の支援ほか



定住・移住・暮らしの政策

【このまちで暮らしたい、暮らし続けたい希望を叶える】

⑩ 住宅取得助成

- ・住宅新築 最高300万円を助成
- ・中古取得 最高100万円を助成

⑪ 住宅リフォーム助成

- ・最高50万円を助成
- ・町内業者の施工に限定

⑫ 住まい・暮らしの資源の利活用

- ・空き家や遊休施設等の資源を利活用
- ・建築や福祉、防災、移住等の政策間連携を図る

⑬ あんしんサポートセンターによる地域での支えあい

- ・高齢者の日常生活での困りごとに対し、地域での支えあいの輪を広げる活動を推進

⑭ 高齢者福祉施設利用者の負担軽減

- ・グループホーム等の利用者の負担軽減のため、家賃等の一部を助成

⑮ 介護予防事業の推進

- ・高齢者が健康で生きがいをもって暮らす地域づくりを図るため、「いきいき百歳体操」等を実践

⑯ しべつ健康ポイント事業の推進

- ・「健康ポイント事業」により健診や運動事業への参加を促し、全町的な健康増進を図る ・平31から運動事業を拡充

⑰ 若者健診・保健指導の推進

- ・16～39歳を対象に健診・保健指導を実施するほか、小中学生の生活習慣病予防検査を実施

⑱ 医療技術者等の確保

- ・町で勤務する医療技術者等を養成・確保するため、修学資金及び就業支援金の貸付制度を創設

⑲ 地域防災計画による防災・減災対策

- ・避難路や防雪柵の整備のほか、河川災害防止、情報発信、防災教育などにより災害に強いまちづくりを推進

⑳ 開かれた行政の推進

- ・子育て世代、高齢世代や女性や青年の声を聴く体制づくりを推進

㉑ ふるさとの未来を担うリーダーづくり

- ・しべつ未来塾でのリーダー育成及び若者と町内外関係団体との連携・ネットワークづくり

農業・経済の政策

【生産基盤を高め、地域資源を活かし、人の流れを変える】

㉒ 新しい農業経営者づくり

- ・就農予定者研修支援
- ・就農体験者受入れ強化

㉓ 農業協業法人の支援

- ・TMRセンターの設置を支援
- ・複数戸による農業法人の設立を支援

㉔ 水産資源対策の強化

- ・沿岸餌料等環境調査の実施 ・ナマコ種苗放流事業
- ・ホッカイシマエビ資源管理調査など

㉕ 標津ブランドづくり

- ・ブランドづくり事業の推進
- ・製品開発、販売促進の強化

㉖ 標津川の環境保全等

- ・標津川の環境保全対策の強化
- ・標津川の水深確保の要請

㉗ 起業支援補助

- ・補助金上限300万円

㉘ 再生可能エネルギーの活用等

- ・エネルギーの有効活用
- ・誘致財源の有効活用

㉙ 交流人口の拡大による地域の活性化

- ・地域連携による都内物産展や大学との連携事業
- ・体験交流の実践による地域経済の活性化

㉚ 情報発信の強化等

- ・まちの情報発信力を強化
- ・地域おこし協力隊による地域活力の創出

